

2023 NTT Group Sustainability Conference



New Methodology for Green Budgeting (SUB)

このイニシアティブの原点は、2015年の欧州グリーンディールとパリ協定で確立された気候変動対策へのコミットメントにあります。

それ以来、EUは、気候変動問題への対応を目的とした政策や公約の策定に取り組んでいます。

NTTデータのチームは、パリ協定、京都議定書、2030アジェンダ、欧州グリーンタクソミーに含まれる気候と環境に関するコミットメント、および現行の法的規定の規制要件を満たす効果的な方法論を開発し、実施することに成功しました。

気候変動との闘いと環境保全を強化するために費やされた予算努力を分析し、定量化するためのユニークで先駆的な方法論になります。

公共予算は、OECDがグリーン予算ガイドラインで認めているように、気候変動対策の不可欠な要素であり。

このプロジェクトは、実施する各行政の公共予算全体に影響を及ぼし、スペインでは年間約5,961億100万ユーロに達する可能性があります。

現在、NTTデータはこのプロジェクトを通じて、次のことに貢献しています。

アンダルシア州行政の経済計画に気候変動の視点を取り入れ、監視することで、これまでに1億1500万ユーロの公共収支に気候変動による影響が確認されています。

- 1) 気候に影響を与えると特定された行動の数は211%増加した。
- 2) 活動の気候影響分析を実施する行政センターの数は200%増加した。
- 3) 2030アジェンダのSDG 8とSDG 13の達成に貢献し、グリーンタクソミーとの高い整合性を達成している。
- 4) このプロジェクトは、さらに6つの行政機関で実施されている。

また、利益率が48%を超える非常に収益性の高いプロジェクトです。

- 5) このイニシアティブは、共同研究センター（欧州委員会）とOECDに影響を与えており、OECDはこのプロジェクトをグリーン予算のベストプラクティスと認識している。

このイニシアティブは、環境と持続可能性、イノベーションの専門知識、テクノロジーとデータ（モニタリングと自動意思決定を促進することが目的のひとつであるため）の経験を持つNTTデータのビジネス・コンサルティング・チームの能力を結集したものである。

2023 NTT Group Sustainability Conference



コンサルティングのノウハウと NTT データの技術を戦略的に組み合わせることで、両者のシナジーが持続可能な実践を深く理解し、効果的に実行するための基本的な役割を果たしています。

私たちのチームは、持続可能性・環境・ブルーエコノミー地域省と経済・財政・欧州基金地域省の 2 つの地域政府と協力しています。

さらに、欧州委員会の共同研究センターと協力し、EU のさまざまな地域でこの手法を再現するための検証を行っています。

これは 4 年間かけて、すべての行政機関に再現可能な方法論を開発したものであります。

これは、スペインで他の地域規則を策定する際の参考とされています。

これは、公共会計の変革と策定に対する新しいアプローチを支える、インパクトの大きいプロジェクトであります。

グリーン予算編成は、行政に適用されれば、財政と政策の統合的アプローチを通じて持続可能性を促進し、グリーン政策の一貫性と有効性を高め、持続可能な実践を促進する乗数効果を確保し、民間投資を誘致し、グリーン予算編成に対する財政的インセンティブを高め、持続可能性を支援することができるツールであります。

このイニシアチブは、グリーンボンドなどを通じてグリーン・イニシアティブに割り当てられる経済資金のチャネリング、管理、統制に貢献し、スペイン行政における DNSH 原則の実施に寄与します。

これは持続可能な移行の原動力であり、コンサルティングサービスの専門性が高くない分野において、国際レベルで多くの扉を開くことができると考えられ、今後ますます需要が高まるだろう。